

(学) 宮崎総合学院 宮崎ペットワールド専門学校
2025年度 授業シラバス

授業科目名	ハンドリングⅠ		科目コード	2502013		
開講クラス	動物健康管理学科	コース	ペット美容・グルーミングコース	学 年	1 年	
担当教員	飯田 慎司					
	実務経験教員（ ☒ 有 ・ 無 ）					
	実務経験内容					
	JKC公認トリマー教士					
	神戸市でトリミングサロン経営					
開講時期	前期・後期・ ☒ 通年 ・ 特別講義 ・ その他			授業コマ数	31 時間	
	☒ 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須			単 位 数	1 単位	
使 用 テキスト1	書 名	ハンドリング マニュアル				
	著 者	森 喜夫、他				
	出版社	社団法人 ジャパンケネルクラブ				
使 用 テキスト2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書	全犬種標準書					
授業形態	講義 ・ ☒ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（ ）					
＜授業の目的・目標＞						
ハンドリングを学ぶことで、更に犬への理解を深め、「見せる」ことの重要性身に付けることで、それらをトリミングに活かしていく						
＜授業の概要・授業方針＞						
犬の体の構造、ショー用のグルーミングの知識まで幅広く学習することで犬に関する理解を深め、リードワークなどの実践を行う事で犬との「親和」を確立することの大切さを学ぶ。以上のハンドリング学の知識をふまえてトリミングの際に犬を正しく立たせることを身に付ける						
＜成績基準・評価基準＞						
出席率及びグルーミング実習の実技試験の評価基準である「犬の扱い」に「犬を正しく立たせるスタック」を評価基準とし加えて採点を行う。10点満点で8点以上は「優」7点は「良」6点以下は「可」とする。出席率：100%～95%以上「優」、95%未満～90%「良」90%未満～80%「可」とする。						
＜使用問題集・注意事項＞						
＜関連科目他＞						
犬学、グルーミング理論、グルーミング実習						

授業科目名		ハンドリングⅠ	
回	授 業 内 容		備 考
1	グルーミング実習において犬をスタックさせる		
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14		↓	
15	前期試験		
16	グルーミング実習において犬をスタックさせる		
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30		↓	
31	後期試験		